

帕ヤオ Phayao

3 DAY 2 NIGHT



開始価格

5,600 バーツ/人



ราคาเริ่มต้น
5,600 บาท/ท่าน

 [natnara.nat](https://line.me/tv/natnara.nat)

 062-8595241

1日目：バンコクからパヤオ県に旅行、パヤオウォーキングストリート

05：00時 バンコクからパヤオ県に旅行します。10時間くらいかかります。

昼 **レストランで昼ご飯を食べます。**

15：00時 **パヤオ県**に到着します。**M2 Hotel**にチェックインします。荷物をまとめて、自由時間です。

17：00時 **パヤオウォーキングストリート**に旅行します。または村人が呼び合う名前は「シムクワンパヤオウォーキングストリート」です。金曜日、土曜日、日曜日の夜にクワンの前にあります。平日はサーンラックムアンにあります。ウォーキングストリートにはたくさんの服やおやつがあります。ミートボール、ママサラダ、マンゴーサラダ、寿司などです。ウォーキン



グストリートはショッピング愛好家のためのもう1つの場所です。パヤオ県からのお土産もあります。ポークナロー、ナムプリックヌム、ナムプリックオンなどです。シムクワンパヤオウォーキングストリートはパヤオ州で3番目に訪れるべき市場です。したがって、地域の農産物、地元の手工芸品、OTOP製品、およびその他の地域の製品の流通の開発とアップグレードがあります。有機野菜、果物、食べ物、スナック、地元の食べ物、および消費者製品などです。地域の人々に収入を分配するためです。地域経済の購買力を強化します。そして観光を促進するもう一つの方法です。この市場では、パヤオ県に旅行する人は誰でも来なければなりません。さまざまなアイテムから選べるだけでなく、涼しいそよ風で心地よい雰囲気を経験することもできます。

夕方 **独立した食事します。**食事の後、M2 Hotelに戻ります。自由時間です。

2日目：カムムアン王記念碑、スリコンカ寺院、クワンパヤオ、ティロックアラム寺院

朝

ホテルの食堂で朝ご飯を食べます。 食事の後、**カムムアン王記念碑**に旅行します。ランドマークであり記念碑です。

1801年から1841年の間にプーカムヤオ第9号の都市を支配した元王です。とても繁栄した時代でした。パヤオ市立公園に祀られています。(Suan Somdet Ya 90) クワンパヤオの前にあります。彼はチェンライのメンライ王と水の誓いを立てた友達でした。過去の偉大な東洋の王たちを思い出させる記念碑です。パヤオの人々が決して忘

れない重要な人物

です。ガムムアン王は1801年から1841年の間にプーカムヤオ市を統治した9番目の王でした。とても繁栄した時代でした。最も重要なことは彼はチェンライのメンライ王とスコタイのラムカムヘン王に誓った仲間です。3人ともイング川で互いに約束でした。現在、パヤオ淡水漁場のエリアです。また、ガムムアン王は強力な人物であると考えられています。そして毎年3月5日に、ガムムアン王に敬意を表する式典があります。



それから、**スリコンカ寺院**に旅行します。パヤオ県、ムアン地区、クワンパヤオのほとりにあります。20世紀頃に建てられました。ランナーで最大かつ最古の仏像であるプラチャオトンルアンを祀っています。「スリコームカム寺院」が正式名称です。しかし、村人たちは一般的にそれを以前の名前であるプラチャオトンルアン寺院と呼んでいます。またはトゥンイアン寺院を呼びます。スリコームカム寺院は1524年頃に建てられたと考えられています。その後、大きな仏像が建てられました。現在は「プラチャオトンルアン」を呼びます。プラチャオトンルアンはマラを鎮圧する姿勢のブロンズ仏像です。ラップ幅14x16メートルです。現在、ヴィハーナルアンの主要な仏像として祀られています。2034年頃に建てられたと想定さ

れています。プラヤムアンイーの治世でパヤオ市を支配しました。後にプラヤウツパラートチャオブリラットの治世に寺院、様々なセナサナを建てました。その後、プラヤトウの治世に寺院として設立されました。パヤオでは神聖な仏像とされています。毎年6か月目に、プラチャオトンルアンの礼拝イベントが行われます。



昼

レストランで昼ご飯を食べます。

午後

クワンパヤオに旅行します。パヤオ県のムアンパヤオ地区にあります。北部で最大の淡水湖です。そしてタイで4番です。土語で「クワン」という

言葉は「沼」を意味します。クワンパヤオは目に見える限り広大な沼です。西側はドイメジャイの山々に囲まれています。早朝と夕方は空と小川の色は絵画のように美しいです。パヤオ市を訪れると印象的な雰囲気です。パヤオ市のチャイクワン道辺にはココナツの木があります。海辺の町のような雰囲気を作ります。人々はリラックスして座って食事をするようになります。散歩に出かけたり、風を取り入れたり、

景色を楽しんだり、自転車に乗ったり、この静かなエリアに沈む夕日を眺めながら運動したりする人もいます。週末に来るなら、リムクワンのレストランは観光客でいっぱいです。多くのレストランがあります。例えば、魚のグリル、エビのグリル、クンテン、郷土料理などです。リムクワン棧橋で早朝 僧侶を待つために小さなもち米を準備するために並んでいる

人々が来ます。観光客はここでおかずやもち米を買うことができます。朝7時ごろ、僧侶たちは施しを受け取るために歩きます。功績を上げて僧侶に食べ物を提供した後、観光客は手漕ぎボートに乗ってクワンパヤオの真ん中でルアンポーシラを崇拝することができます。観光客が安全のために着用するライフジャケットがあります。旅行時間は20くらい分かかります。ルアンポーシラは500年以上



前の、マラを鎮圧する姿勢の砂岩仏像です。1983年に水没したティロックアラム寺院の地域で発見されました。

パヤオクワンの景色を見た後、ボートに乗って**ティロックアラム寺院**に行きます。水没している寺院なので、船で入場する必要があります。クワンパヤオ地域が過去に古代のコミュニティであったことの1つの証拠は500

年以上前のこの遺跡です。そしてティロックアラム寺院周辺で発掘された碑文から、この寺院はチェンマイのランナー王国、ティロック王に属する寺院であると述べられました。2019-2029年頃に建てられました。当時は古代の共同体を形成してははずです。その後、1939年に水産局はクワンパヤオに水を貯めるための貯水池を建設し、多くの寺院が溺れました。ティロックアラム寺院は

68年以上にクワンパヤオに溺れました。それで、パヤオはルアンポーシラティロックアラム寺院をクワンパヤオの真ん中の同じ場所に祀るように招待しました。人々や観光客が美しい景色を楽しみながら仏像を尊重するためにボートに乗ることができます。

夕方

レストランで晩ご飯を食べます。食事の後、**M2 Hotel**に戻ります。自由時間です。

3日目：ワットプラタートチョムトン、パヤオ土産物店、バンコク

朝

ホテルの食堂で朝ご飯を食べます。食事の後、荷物を保管してチェックアウトします。その後、**ワットプラタートチョムトン**に旅行します。パヤオ県ムアンパヤオ地区バントム分区にあります。ルームアンの聖域と見なされており、プラタートチョムトンを祀る重要な寺院です。中には髪^のの遺物と仏陀の右腕



の遺物があります。この遺物がいつ作成されたかという証拠はありません。しかし、それは何度も復元されています。プラタートチョムトンにはドイツのフィギュアです。高さ 30 メートルのランナースタイルのチェディです。幅 9 メートルの正方形のベースにあります。トップのトップはゴールドデンティアです。次に、周囲のベースを板金で覆った。それは 12 の干支と美しいタイの图案の写真です。仏陀の時代、仏陀がプーカムヤオで仏教を広め、山腹にとどまっていたという話があります。それで彼はアショカ王に髪の毛の遺物を渡しました。得られた遺物の毛は 70 メートル以上おたまに埋葬されていた。そして 3 人の



教師と一緒に遺物を改修しました。今日まで見た遺物です。また、ワットプラタートチョムトンの頂上も美しい景色を眺めることができます。パヤオの街を見下ろす樹木園である森のエリアです。

教師と一緒に遺物を改修しました。今日まで見た遺物です。また、ワットプラタートチョムトンの頂上も美しい景色を眺めることができます。パヤオの街を見下ろす樹木園である森のエリアです。

10 : 30 時

パヤオ県からあなたを連れ出します。帰りに、**パヤオ土産物店**でお土産を買いに行きます。お土産を買いに行ったら、バンコクに戻ります。10 時間くらいかかります。

昼

レストランで昼ご飯を食べます。

21 : 30 時

バンコクに無事到着します。



サービス率

	値段
開始価格/人	5,600 バーツ

このサービス料金にはこ以下が含まれます。

- ルームサービス料金
- VIP バン（プログラムに従って旅行）
- 飲料水 1本/日
- 旅程で指定されたアトラクションへの入場料
- 旅行中のツアーガイド
- 医療費方針に基づく旅行傷害保険は、1人あたり50万バーツです。または死亡した場合、保険会社の条件により、1人あたり1,000,000バーツが上限となります。健康保険は含まれていません。
- 食費、旅程で指定された項目に従って。
- リストに指定されている標準的なホテル料金（1部屋あたり2人）

このサービス料金含まれていません。

- 室内ミニバー（該当する場合）、リストに指定されているもの以外の個人的な費用です。
- 菜食主義者のための食費、イスラム教徒のための食べ物料金
- 実際の支払いに基づく外国人の追加入場料
- VAT 7%、源泉徴収税 3%
- ドライバーとガイドのためのヒントは一人あたり300バーツ